

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967 年 12 月 26 日

- 会長 田川 和見
- 幹事 中野 秀一
- 広報委員長 森脇 克弥

大東ロータリー会長テーマ

「 One for all , All for one 」

2019年～2020年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・
マローニー

令和 2 年 1 月 21 日

No.2482

R2.1.14 (No.2481 の例会記録)

今週の予定 (1月21日)

「 職業奉仕月間に因んで 」

担当者 職業奉仕委員会 杉原 巨峰 委員長
ゲストスピーカー 地区職業奉仕委員会 西辻 豪人氏
木下正二郎氏

次週の予定 (1月28日)

「我が国ものづくり」

佐藤 多加志 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (1月14日分)

会員数 39 名 出席数 33 名 欠席者 2 名

特定免除 3 名 その他免除 1 名

出席率 94.29%

前々回 12 月 10 日分

ホームクラブの出席者 32 名 91.43%

メイクアップの結果 34 名

特定免 4 名 その他免除 0 名

欠席者 1 名 修正出席率 97.14%

お知らせ

- ・ 1/21 福田ガバナー補佐訪問
藤田ガバナー補佐エレクト訪問
- ・ 1/21 第 2 回クラブ協議会 例会終了～
- ・ 1/21 2020-21 年度予定者理事会
- ・ 1/21 職業奉仕委員会 情報集会 18:00～
- ・ 1/25 桐蔭卒業証書授与式 10:00～
- ・ 2/4 国際奉仕委員会 情報集会 18:00～
- ・ 2/11 例会休会
- ・ 2/15 2019-20 年度 地区チーム研修セミナー 13:30～
- ・ 2/18 通常例会 場所:キラリエホール
- ・ 2/18 大東市民まつり 実行委員会総会 19:00～
- ・ 2/29 補助金管理セミナー 14:00～



ニコニコ箱

後面に記載

今 期 累 計	1,398,797 円
年 間 予 算	2,500,000 円
達 成 率	55.95%

会長の時間

皆様こんにちは。

皆さん改めまして、新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新年を迎えられお喜び申し上げます。

そして本日の初例会にメンバー皆様の元気な顔を拝見し安心致しました。今年も大川さんの新年にちなんでの一言そして乾杯で令和2年大東ロータリークラブがスタートいたしました。

私は年末妻と孫とで白浜温泉に行つて来ました。急なお願いにも関わらず、温泉も食事も大変満足しました。大矢さんありがとうございました。

さて、2020年オリンピックイヤーです。前は56年前、私は4歳。記憶には残っていません。今回予約チケットはありませんが、7人制ラグビーおあります。なんとか行ければと思っています。

その3年後、1967年に大東ロータリークラブが誕生しました。そして、その3年後の1970年大阪万博77ヶ国参加のもと6400万人を超える入場者により好評を博しました。太陽の塔を見た時は何とも言えないほど感動しました。人の多さ、外人の多さ、プラスチックの皿にプラスチックのスプーンでカレーを食べることに驚きを感じ、何時間も並んだ事を思い出します。5年後、2025年大阪万博も決定しております。大阪に経済効果があることを期待しております。

残された半年間の事業を一つひとつ真剣に取り組み消化して次年度へ引き継ぐのが最大の役目であると思っております。

ご理解を頂き本年もよろしくお願い致します。



大川進一郎会員による新年にちなんで一言、そして乾杯！



2019-20 ローター財団特別寄付 認証メダル授与

田川会長 ベネファクター
 高島会員 PHF+3 西條会員 PHF+3 小林会員 PHF+2
 中野隆二会員 PHF



幹事報告

幹事 中野 秀一 ○

<決議事項>

- 1. クリスマス会決算の件 承認
- 2. 小川会員出席規定免除願いの件 承認
- 3. 大阪桐蔭高等学校 卒業証書授与式お祝いの件 承認
- 4. アンケート依頼の件 承認
- 5. 三好長慶公武者行列 in 大東 協賛の件
 橋本会員が個人として協賛金拠出、クラブ名称の使用許可について 承認
- 6. 春の家族会行先の件 承認
- 7. ネパール募金の件 承認
- 8. 木村会員出席免除延長の件 承認
- 9. 橋本会員 実母弔意の件 承認

委員会報告

ニコニコ箱委員会

- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・誕生日 自祝
- ・結婚記念日 自祝
- ・誕生日 自祝 (11月)
- ・入会記念日 自祝 (12月)
- ・在籍 自祝 46年
- ・在籍 自祝 24年
- ・在籍 自祝 14年
- ・本年もよろしくお祈いします！
- ・あけましておめでとうございませう
- ・写真ありがとう 感謝
- ・頸椎と腰椎のニカ所同時に手術し復活しました 感謝
- ・樋口先生、写真ありがとうございませう 池田会員、空手家清水選手インタビュー
ご協力ありがとうございませう 感謝
- ・新年あけましておめでとうございませう
- ・樋口さん写真ありがとうございませう 感謝
- ・明けましておめでとうございませう 本年もよろしくお祈い致しませう
- ・母の通夜、告別式で大変お世話になりありがとうございませう 感謝
- ・新年あけましておめでとうございませう
- ・今年も宜しくお祈い致しませう
- ・新年明けましておめでとうございませう
本年もよろしくお祈い申し上げませう 感謝
- ・あけましておめでとうございませう 本年もよろしくお祈い致しませう
樋口先生いつも写真ありがとうございませう
- ・池田会員、新年の金杯では大変お世話になりました
本当にありがとうございませう
- ・本年も宜しくお祈い致しませう
- ・今年もよろしくお祈いしませう
- ・新年あけましておめでとうございませう 昨年はい皆様ありがとうございませう
本年もよろしくお祈い申し上げませう 感謝
- ・谷中会員、森脇会員 お世話になりました
みなさま どうぞ一年宜しくお祈いしませう
- ・海外旅行 自祝
- ・写真ありがとうございませう 年末年始ゆっくりしませう
本年もよろしくお祈いいたしませう

委員長 谷中 宗貴

- 岡本 日出士 君
- 大西 寛治 君
- 間 紀夫 君
- 岡井 康弘 君
- 生駒 智人 君
- 大西 寛治 君
- 藤本 和俊 君
- 池田 實 君
- 池田 實 君
- 藤本 和俊 君
- 大矢 克巳 君
- 田川 和見 君
- 中野 秀一 君
- 上田 陽造 君
- 大西 寛治 君
- 藤本 和俊 君
- 小川 芳男 君
- 中 恒夫 君
- 杉原 巨峰 君
- 橋本 正幸 君
- 大矢 克巳 君
- 佐藤 多加志 君
- 東村 正剛 君
- 中嶋 啓文 君
- 間 紀夫 君
- 中野 隆二 君
- 柿木 篤 君
- 森脇 克弥 君
- 樋本 有伸 君
- 中野 剛 君
- 谷中 宗貴 君

☆今週のお祝い

～ 1月 Happy Birthday～



～ 1月 結婚記念 ～ ☆



◎米山奨学委員会

米山奨学生 グエン・トゥ・タオさん

ベトナムから来られた、米山奨学生のグエン・トゥ・タオさんが例会に出席されました。田川会長より奨学金の授与が行われ、その後、タオさんより近況についてお話していただきました。



「 年男卓話 」



森脇 克弥 会員

皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。さて、本日は年男という事で卓話をさせて頂くのですが、今年はねずみ年となっております。干支というのは、十二支（じゅうにし）と十干（じっかん）という2つの暦の数え方を組み合わせた表記方法のことであります。十二支とは、子・丑・寅・・・の十二支です。そして十干とは、きのえ・きのと・ひのえ・ひのと・つちのえ・つちのと・かのえ・かのと・みずのえ・みずのと、となっております。また、十二支と十干にはそれぞれ陰陽思想と五行思想という2つの思想が割り当てられておまして、これらを陰陽五行説といわれています。これは運勢を占うのに使われたりしているそうです。陰陽思想とは全ての物事を「陰」か「陽」の2つに分類する思想で、また、五行思想とは万物が「木」「火」「土」「金」「水」の5種類の元素からなるという思想となっております。

この十二支と十干の組み合わせは60通りありまして、この組み合わせを「干支（えと）」と呼んでいます。そして60年かけて60通りの干支を一周すると「還暦」を迎えるということになります。そして2020年の今年は十二支では子年、十干では庚（かのえ）、干支でいうと庚子（かのえ・ね）の年にあたります。

「庚」は十干の7番目にあたります。この庚とは先程の陰陽五行説の思想からすると「金の陽」の性質を持っているという事で、鋼鉄のイメージで、攻撃的、強引な一面があります。

また、「子」は十二支の一番初めです。「水の陽」の性質を持っています。物事の始まりを意味しておまして、可能性や変化といったキーワードが当てられます。繁栄をもたらす「富の象徴」の一面もあるとの事です。そして、庚と子の特徴をあわせもつ庚子の年は、一言で表すと、「変化が多い年」になると考えられています。

さてこの庚子の年ですが、前回の60年前は1960年、昭和35年になります。この年は世の中を大きく変えるできごとが世界中で起こりました。まず国内では、日米安保条約に反対する「安保闘争」が政界を揺るがし、岸内閣を総辞職に追い込みました。アメリカでは、キング牧師らによる公民権運動のさなか、大統領選でジョン・F・ケネディが勝利しまして、法律上の人種差別撤廃へつながる大きな一歩となりました。また、日本を含む環太平洋全体を津波が襲ったチリ地震もこの年であり、四日市公害の被害が表面化し、大きな問題となったのも1960年でした。

その一方で嬉しいニュースもありました。2019年5月に皇位を継承した今上天皇陛下、浩宮さまが誕生されたのは、1960年2月23日です。昭和の大スター、石原裕次郎さん結婚という話題もこの年でした。カラーテレビの本放送が開始されたの

もこの年になっております。

このように様々な事が起こった年であったといえます。ただ、このようにあげていきますと、毎年色々な事が起こっているわけで、昨年も色々な事がありました。ラグビーのワールドカップでの日本の快進撃は記憶に新しいですし、東日本に甚大な被害をもたらした過去最大級の台風が来たのも昨年のことです。ただ、良い意味でも悪い意味でも庚子の年は変化の年であるのは間違いないようで、年末から年始にかけてカルロスゴーン被告の国外逃亡の話題、またアメリカがイランの司令官を殺害した事によるイラン軍の報復攻撃等、年明け早々から連日のようにとんでもないニュースが報道されております。いったいどんな年になるのか不安な部分はありません。そうはいいまして今年はいよいよ日本で56年ぶりにオリンピックが開催されるというオリンピックイヤーとなっております。去年のラグビーワールドカップのように日本全体が盛り上がり、良い意味での変化が生まれ、景気も上向きの年になってくれればいいかなと思っております。

さて、年男の私の話に戻りますが、私は昭和47年4月14日に現在の大東市中垣内で生まれました。昭和47年のそのころの日本の出来事はといいますと、グアム島で元日本兵横井庄一さんが発見されるという事がありました。また浅間山荘で日本赤軍による立てこもり事件が発生し、鉄球での山荘破壊等の痛ましい映像が流れていた年でもあります。また、大阪の千日前デパートの火災もこの年でありました。政治的には第一次田中角栄内閣が7月に発足しました。その年の9月に訪中し、周恩来主席と「日中共同声明」に署名をしました。このことにより中国との国交が正常化となりました。もしこの署名が無かったら、昨今の中国人旅行者の「爆買い日本旅行」は無かったのではないかと思います。またアメリカのニクソン大統領もこの年にアメリカ大統領としては初めて中国を訪問しております。沖縄が日本に変換されたのもこの年となっております。

この前々年の昭和45年には大阪万博がありましたし日本の高度経済成長期が終わり、GNPも世界第2位となり先進国の仲間入りを果たした大変活気のある時代に生まれたという事になります。それから私は野崎の専応寺幼稚園という所に入りまして、小学校は四条南小学校に入学します。両方とも残念ながら今は有りません。そして小学校2年生の時、四条畷学園に転校しまして、それから1984年、小学校6年になり、初めての年男を迎えます。

1984年の出来事を紹介します。この年はロサンゼルスオリンピックが開催された年でありました。開会式でロケットベルトを使って人が飛んでいる映像や、カールルイスが100m走、走り幅跳びなど、4種目で金メダルを獲得し、活躍した映像は今も記憶に残っております。それから私の商売にも関係しているのですがグリコ森永事件が発生したのもこの年でありました。私の父親が犯人の写真に似ているからと警察が聞き込みに来たこともありました。また、父の友人のチョコレート工場がこの事件の風評被害をきっかけにバレンタインの商品の売れ残りが多数発生し、倒産にまで追いやられるという事態も起きました。そして私事ですが、この年の最大の出来事は会社が火事で全焼した事でした。朝方、母親の火事だ！という叫び声で飛び起きて家から工場側の窓を見ると窓一面が炎の色で真っ赤に染まっていました。とにかく大事なものを家から出せという事でした。このころの私は小学校一年生から始めた剣道に没頭しておりましたので大事なものといえば剣道の防具ぐらいのもので袋にそれらを詰め込んで庭に投げ捨てたのを今でも鮮明に覚えてい

ます。工場は全焼でしたが、何とか無事に今があるのもその当時のお客様の助けがあってこそだと思っております。この当時、味覚糖さんとお取引があったのですがこの火事があった前年に弊社でやっていた仕事を引き上げるという話がでていたそうなんです。ただ、火事が起こって大変だからという事で当分の間は浪花食品でやるようにという指示が味覚糖さんの社長から出たそうです。かなり後になってからこのお話を聞いたのですが、その時は本当に有り難い事だなと思えました。

さて、前述しましたが、私は小学校一年生から剣道をやっている、中学を卒業するまでは当時大東市にありました道場にかよっていました。月曜日から土曜日までは練習、日曜日はほぼ毎週試合というような生活でした。学校は休んでも剣道には行くという感じで小中学時代は勉強をするよりも毎日剣道漬けのような日々でした。厳しかったのですが、練習を一緒にすごした友人たちとの日々は今では良い思い出となっています。

高校に進学してからは道場を卒業して学校のクラブに入りましたが、何か剣道の熱もさめてしまい、その後大学に進学してからはクラブには入りませんでした。特に勉強に専念したという事もなかったので、大学時代はバイトをして旅行にいったりと、今となっては大変貴重な4年間でした。大学3年生の時に就職活動が始まりまして、私は技術を習得するためにケーキ店に就職することにしました。兵庫県の三田市にあるサントアンというお菓子屋でした。ここは当時、地域一番店でした。入社する前に社長にお会いしに会社訪問したのですが、この時に先輩従業員の方々が大変大きな声で私にあいさつをしてこられた時に、学生気分の抜けきっていない私は非常に驚きました。ただ、私が入社してその中にはいると自然とお客さんにたいして大きな声であいさつができるようになり、「これが社風だな、社風というのは大事なものだな」とつくづく感じました。そして入社して2年目1996年、2回目の年男になります。

このころの日本はといいますと、第一次橋本内閣が発足、プリクラが大流行したのもこの年でありました。またアトランタオリンピックが開幕しマラソンの有森裕子さんが銅メダルを獲得され、【初めて自分で自分をほめたいと思います】という感動のスピーチが流行語にもなりました。また、大腸菌0157で集団感染が発生し当時の厚生大臣、菅直人氏が記者会見でカイワレ大根を口いっぱいにはおぼり、風評被害が起きないように頑張っていた映像もなんとなく記憶にあります。考えてみると、このころから食品業界で何か事故が起こるとマスコミが飛びつき、関係のない所にまで風評被害が広がり、大変な被害をこうむることが色々出てきたように思います。この4年後に雪印の食中毒事件が起こるのですが、あの事件は確かに雪印が悪いのですが、わずか数か月にしてあの大企業が潰れてしまうのだと思うと、食品を生業としているものとしては本当に気を付けなければならない事だつくづく考えさせられます。弊社のような小さな食品工場であれば何かミスでもあってマスコミに取り上げられればほんの一瞬でなくなってしまうと思います。この雪印事件以降、食品業界の衛生意識は格段に高まっていったと思います。

さてこのころの私はケーキ屋に努めて2年目で、この頃は働き方改革も何もなかったものではなかったので毎日朝から晩までずっとお菓子を作っていました。毎日大変でしたが若かったですし、仲間と一緒に夜中遅くまで仕事をするのも今考えると楽しい日々であったなと思えます。今はこのような働き方は法律的にも体力的にも絶対にできないと思います。そして27歳でケーキ屋を退職し大阪に戻ってきました。大阪に戻って来てからは実家の浪花食品に入るのですが、ここからまた色々な

事がありました。ロータリー入会時の経歴紹介の時にもお話させて頂いたのですが、会社に戻ってきた時は当時お付き合いのあったタカラブネさんという会社がだんだんと業績が悪くなった時期でもあり、ほとんど仕事がないというような状況でした。その後たまたま神戸のアンリシャルパンティエさんという会社からのオファーがあり、仕事をさせて頂くことになりました。そんな時に大東青年会議所というものがあるが入らないかというお話を頂きました。当時得意先のアンリシャルパンティエさんの社長が青年会議所の菓子部会に入っていたという事を知っていたので、大東青年会議所に入って菓子部会に入ったろうと思い、何も考えずに二つ返事で入りますと受けました。ただ、皆さまご存知の通りお恥ずかしい話ですがあまりまじめには出ていたとは言えません。当時はメンバーやそのつながりの方々と飲みに行ったり遊んだりするのが楽しかっただけで何とか続けてこられたと思っております。ただ、そのつながりのおかげでロータリークラブにも入らせて頂くことができましたし、今となってはこの時のメンバーはこれから先の長い一生の友人であり、また仕事の面では相談相手でもあり、ある意味、モチベーションを上げるよきライバルでもあると思っております。そして2008年3回目の年男を迎えました。今から12年前です。36歳になった私は会社では専務取締役として仕事をしていますが実質はアンリシャルパンティエさんの外注工場のいち工場長であったように思います。売り上げの半分を占めるまでになったアンリさんの売上がいつ切れるかわからず、気を使いながら失敗をしないように働いていたように思います。それから数年後に取引はなくなるのですがこの時は切れないように必死でこらえていました。この年、大阪府では知事に橋下徹氏が初当選、麻生新内閣が発足、そしてバラクオバマ氏が黒人として初めて大統領選に勝利した年でもあります。リーマンブラザーズの経営破たんによるリーマンショックもありました。もっと前のような気がするのですが 아이폰が発売されたのもこの年です。アイフォンやスマートフォンはアプリなどを含めて今では生活の一部になりつつあります。わずか12年ですがアイフォンが発売されて以来、驚くべきスピードで生活が変わってきていると実感できます。今やアイフォンで車や家の鍵を施錠出来たり、またクーラーなどの電化製品を外出先から操作することもできます。これからも今まで以上のスピードで世の中が変わっていくのではないかと思います、ついていけるのが心配です。

そして私はといいますと、3回目の年男から6年目、42歳の時に大口の取引先であったアンリシャルパンティエさんにいよいよ取引をやめると言われます。流れは色々あったのですが結局うまい具合に弊社からやめさせてもらうというような話の流れにもっていかれたような気がします。そこから2年後44歳の時に完全にアンリシャルパンティエの売上がなくなりました。同年に結婚し、その時に社長に就任致しました。また小川さん、中野隆二君からお誘い頂くというご縁があり、ロータリークラブにも入会させて頂きました。44歳は良い意味でも悪い意味でも怒涛の1年間でした。ただ、最初ロータリークラブにお誘いいただいた時、小川さんや中野君に「入るからもうちょっとだけ待ってほしい、アンリさんの仕事もなくなってすぐやし…」と話したのですがその時の食事会でハンコを持ってきていない私に拇印でいいからと、中野隆二君に親指に朱肉を付けられたのをはつきりと覚えています。それからの約4年間、いよいよ今年で4回目の年男を迎えたわけですが、色々あった時に仕事の相談に乗ってもらったり、またみんなが頑張っているから

頑張らねばと励ましをもらったのもロータリークラブに入っていたからこそだと今では感謝しております。精神年齢は20代からあまり変わっていませんが48歳にもなると体はだんだんとぼろがでてきております。お酒の飲み方もほどほどにしてこれからは健康面にも気を付けていきたいと思っております。ロータリークラブの諸先輩方、皆様方にはこれからもご指導ご鞭撻の程、賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



2019～2020年度

◇国際奉仕委員会 情報集会のお知らせ◇

情報集会を下記の通り開催いたします。

ご出席の程お願い申し上げます。

日 時	2020年2月4日 (火)	18:00～
場 所	まんま家	
会 費	5,000円	

2019～2020年度 第4回 クラブ戦略委員会 開催

1月14日(火) 10:00～、大東市民会館4階第2会議室に於いて、2019-20年度第4回 クラブ戦略委員会が開催されました。



1月のお花

- 今年最初のお誕生日花です。
- 純潔を意味する白を中心にアレンジ致しました。
- 芍薬の様に大きく咲く花はダリア(カマクラ)です。
- 初春の訪れを知らせるこでまりは、粉雪の様な小さな花の集合体がお手毬の様にやさしげな雰囲気を出してくれています。
- またこの一年、真っすぐ伸びやかにの思いで...バックにオクラレウカの葉で演出しております。
- お誕生日を迎えられるメンバー、当クラブにおいても善き一年でありますように...
- お誕生日おめでとうございます。

<花言葉>

- ・ダリア・感謝・愛情
- ・こでまり・優雅・上品

